



# News Release

No.NR24-GA004

2024年6月18日

会社名 EIZO株式会社

代表者名 代表取締役社長 COO 恵比寿 正樹  
(コード番号 6737 東証プライム)

問い合わせ先 執行役員 総務部長 比良 浄敬  
電話番号 076(275)4121

## 中国グループ会社が新社屋に移転 - 工場の生産能力を倍増

EIZO株式会社(本社:石川県白山市、代表取締役社長 COO:恵比寿 正樹)は、このたび、中国市場向けモニターの開発・製造・販売を行う中国・蘇州のグループ会社「艺卓显像技术(苏州)有限公司(EIZO Display Technologies (Suzhou) Co.,Ltd.)」が移転し、工場を拡張することいたしましたのでお知らせします。これにより、同社工場の生産能力を倍増させ、中国市場における販売拡大に対応します。移転は2025年3月に完了し、4月より生産を開始する予定です。

艺卓显像技术(苏州)有限公司は、2010年に蘇州で中国市場向けの事業を開始し、以降、特にヘルスケア市場向け事業をはじめとする特定市場にて順調に事業を拡大してまいりました。

高齢化が進む中国では、2030年までに医療機器の品質基準を国際規格に準拠させる目標が掲げられており、今後導入される医療機器の性能向上と需要拡大が急速に進むことが予想されます。そうした背景から、中国におけるヘルスケア市場の成長は著しく、その傾向は今後も継続する見込みです。また、航空管制向け市場でも2030年までに多くの空港建設が予定されており、継続的に需要の拡大が見込まれます。

このような中、当社は第8次中期経営計画にも掲げておりますとおり、中国におけるヘルスケア、航空管制、クリエイティブワークなどの特定用途向けビジネスを着実に拡大するため、このたび同社を移転し、従来の2倍強の延床面積にて工場を拡張。生産能力を倍増します。

### ■移転後の艺卓显像技术(苏州)有限公司の概要

- 所在地:蘇州工業園區唯新路39号生物医薬産業園6期-17号
- 延床面積:8,344 m<sup>2</sup>
- 主な用途:生産ライン、倉庫、管理・開発・営業部門オフィス
- 主な生産製品:ヘルスケア、航空管制、クリエイティブワークなど特定用途モニター
- 稼働開始:2025年4月(予定)
- 投資金額:約4億円

以上